

津山教育事務所管内中学校

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
津山市立津山東中学校	「汗と涙のじぶん探し」東中2年生の挑戦!	職場体験活動として、市内97事業所に288名の2年生が3日間にわたり、職場体験を行った。2年生保護者が中心となって開拓した事業所数が152事業所、求人数が約600名。その中から生徒の希望で事業所を決定したが、希望通りになった生徒は約80%であった。(次年度の課題) 初体験でもあり、体調を崩しやむを得ず途中欠席した生徒も現れたが、ほぼ当初の目的を達成できた。また、生徒の体験後の表情がとも生き生きしていただけて、教員にとっても(生徒の体験している様子等を話す時の明るいこと。)貴重な体験であった。 体験させていただいた事業所からは、生の中学生と一緒に活動でき、良い意味での再確認ができたこと、これからの声かけのきっかけになるなどの感想や、また言葉遣い、積極性などについての指摘をいただいた。	第2学年生徒 全員	11月13日 ～11月15日	・「人との関わり、地域の一員として」 ・津山東中学校サポート委員会(学校評議員制度) ・学校公開
津山市立中道中学校	職場体験活動「キラリ中道チャレンジワーク」	市内62事業所に187名の2年生が2日半に渡り、職場体験活動を行った。体験後の生徒の感想は、楽しかった・仕事の厳しさが少しわかった。今後の進路を考える契機となった等、好評で有意義な経験であったことを述べている。保護者のアンケートにおいても有意義な事業であったと好意的な意見がほとんどであった。 一方、課題として、1つには、協力事業所探しを教員団・保護者・推進委員会が行った結果、お断りしなければならない事業所ができ、大変失礼な結果となったこと、2つには、体験させるために事前指導を行ったが、もっときめ細かな指導が必要であったこと、である。	第2学年生徒 全員	11月2日 11月13,14日	・学校公開(フリータイムの自由参観) ・中道ピカピカ作戦(クリーン作戦)
津山市北陵中学校	第1回北陵中学校学校評議員会	来年度から始まる学校評議員制度の試行として、第1回学校評議員会を校長の推薦を受けた5名の評議員と校長、教頭の計7名で開催した。 はじめに校長から評議員に対して、要項をもとに学校評議員制度の経緯、その目的、役割、構成、任期、秘密の保持等についてを説明した。さらに、校長から本年度の学校経営、運営、推進中の諸事業についての説明があり、その後、各評議員からの意見、質問等に答える形で進めた。会議の中での課題となるものについては今後、研究していくこととした。	学校評議員 校長 教頭	11月7日	・第2回文化部発表会 ・いきいきコンサート ・授業参観と学級懇談会 ・研究授業(初任者・TT・少人数)
津山市立鶴山中学校	つやまっ子デビュー14	つやまっ子デビュー14と題して、事業所体験を行った。 目的は、1 体験を通して労働が社会にどのような役割を果たしているかを知ること、2地域の産業を理解し、自分たちの住んでいる地域を再発見することとした。本校校区内40事業所に2年生126名が体験に訪ねた。当日は、普段の学校生活以上に生き生きとした生徒の様子が見られ、子どものすばらしさを感じた。今回の一連の学習の中で多くの地域の人たちとの触れあいがあった。そのことが生徒たちの今後の進路、学校生活に大きく関わってくると思う。	第2学年生徒 全員	11月7日 ～11月9日	
津山市立津山西中学校	ワクワクわーく2001	学区内の各事業所で勤労の意味、社会規範等を自ら経験し体得させると共に、地域の人の温かさに触れ、地域に生かされていることを目標にし計画実施した。	第2学年生徒 全員	11月7日 ～11月9日	・ワクワク調査隊 ・ポスター掲示
勝山町立勝山中学校	授業参観週間	この期間、保護者や地域の人がいつでも自由に来校し、授業や部活動等の様子を参観した。 11月1日は、小学校6年生の保護者も参観した。	生徒 保護者 教職員	10月29日 ～11月2日	
落合町立落合中学校	全校集会	全校集会を持ち、校長が「教育の日」についての意義を生徒に説明した。	生徒 教職員	11月1日	・芸術鑑賞 ・給食試食会
湯原町立湯原中	PTA参観日	当日、午後からPTA主催による授業参観及	生徒	10月30日	

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
学校		び学年・学級懇談会を実施した。	保護者 教職員		
久世町立久世中学校	参観日 (学校開放日)	町内各幼、小学校、中学校一斉参観日を行い、町内の全戸に参観を呼びかけた。当日は、学区を越えての参観もあった。	生徒 教職員 地域住民	11月1日	
美甘村立美甘中学校	文化祭	生徒53名、保護者・村長・教育委員・村民(敬老者)・教職員等約60名の参加を得て、一日開催。主な内容は、各クラスの合唱・合奏及び劇、生徒有志のアカペラ演奏の舞台発表と、総合的な学習の時間における学習の経過と内容のまとめ、及び生徒会専門委員会の活動の展示発表などである。保護者のみでなく、行政関係者や一般村民の方にも学校の様子を知っていただくよい機会となった。	生徒 保護者 教職員 教育委員 地域住民	11月16日	
蒜山教育事務組合立蒜山中学校	自由参観日	「おかやま教育週間」の趣旨を保護者や地域の方々に理解していただくため、一週間を自由参観日とし、学校を開放した。登校時から下校時まで、普段の学校生活を参観していただいた。あわせて、学校開放時の危機管理体制を確認した。全教職員もこの教育週間の意味を考える機会となった。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月1日 ～11月7日	・写生会
中和村立中和中学校	小中合同学校祭	児童・生徒の減少に伴い、小学校の収穫祭(学習発表会)と中学校の文化祭を合同して「小中合同学校祭」を開催した。村健康増進施設という大きな会場を利用し、オフトークや広報誌で村全体に知らせ、見ていただいた。「感謝・感動・感佩)～きらめく私たちの個性～」というテーマを、生徒会と児童会が作り、それぞれ発表内容を決めて実行した。 ＜発表と展示＞ ・ステージ発表として、劇、合奏、合唱、朗読などの児童生徒による小中合同合唱や各学年からの発表や、有志による合奏、ダンスの発表、また、職員による影絵、劇を行った。 ・展示として、図工・美術の時間での作品や総合学習でのまとめや写真・資料を展示した。 ＜地域交流＞ ・昼食に、児童がついたお餅(学校田で獲れた餅米使用)を食べてもらった。 ・地域の方々や学校田や総合学習でお世話になっている方々に、感謝状を贈った。(小学校のみ)	児童 生徒 保護者 教職員 地域住民	11月11日	
加茂町立加茂中学校	加茂町・阿波村クリーン活動	学校・生徒会・PTA三者共催による事業として各地域に全校生徒と全教員が出かけていき、各地区単位に道路沿いのゴミを拾い、分別する作業をした。あらかじめPTAの地区委員に連絡して各地区の区長さんに協力してもらえるように要請も行った。当日は、生徒は各地区に直接集合し、担当教員が各地区に出かけて出席を取り、作業にかかった。	生徒 保護者 教職員	12月1日	・授業参観 ・同和教育公開授業
富村立富中学校	平成13年度 海外体験修学旅行報告会	平成13年8月21日～24日に実施した富村海外体験修学旅行の報告を、生徒主体の進行により行った。 富村の方からは助役並びに村議会議員を来賓として招き、村内家庭へも学校開放も兼ね案内を出した。報告会は、プレゼンテーションソフトによる生徒発表を兼ねた行程の発表並びにVTR視聴、代表生徒による感想発表。最後に教育長からまとめといった具合で進められた。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月1日	・学校公開及び授業参観日
上齋原村立上齋原中学校	上齋原学園文化発表会	小学校の欄に記載。			
奥津町立奥津中学校	文化祭	文化祭及び学校開放として、代表者8名の弁論、各クラスや委員会、有志による劇、演奏を保護者、町民の皆様に見ていただいた。	生徒 保護者 教職員 地域住民	10月26日	

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
鏡野町立鏡野中学校	学校一日公開(一日参観日)	「開かれた学校」の趣旨にそって、学校の一日の教育活動全般を公開した。保護者に登下校の状態、朝の部活動の練習、朝読書、学活、各授業、清掃、給食等、学校での生徒の学習、生活全般を自由に参観していただいた。 出勤前や仕事の合間に参観に訪れる保護者もあり好評であった。 また、当日は校長室の開放や「よろず教育相談」も行われ、本校の教育活動についての意見交換や子どもの学校での様子や友人関係、進路相談など様々な事柄についての話し合いが行われた。	生徒 保護者 教職員	11月1日	
勝田町立勝田中学校	第14回文化祭	開かれた学校づくりの一つと位置づけて、文化祭参加の案内を町内全戸に配布した。 当日は、生徒数を上回るほどの保護者や家族、地域の人々の参加を得、生徒たちの展示や発表を見ていただいた。 また、アンケート用紙に文化祭の感想が日常、学校に対して感じていることや意見なども聞かせていただいた。 主なものは次のとおりである。 ・学級単位の発表(劇、合唱、合奏) ・教科、文化部の学習成果の発表 ・総合的な学習の時間の展示発表	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月10日	
勝央町立勝央中学校	キントキ・スクールコンサート	文化的行事として、木管五重奏の演奏を生徒、保護者が開いた。	生徒・保護者 教職員	11月8日	
奈義町立奈義中学校	奈義中文化祭	日頃の学習を基礎として、文化活動への関心を高め、文化活動への意欲を育てること、また、生徒、保護者、地域の方が触れ合い、学校教育への理解を深めてもらうことを目的に実施した。 内容としては、平素の授業で取り組んでいる文化活動の展示発表、保護者、地域の方に文化祭に来てもらい生徒の文化的発展を鑑賞してもらうことなどであった。 行事の案内を保護者、地域の方、老人施設の方々にしたので、多くの方々の来校を得、学校祭への理解を深めてもらうこともできた。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月17日	
勝北町立勝北中学校	文化祭(総合的な学習の時間の発表会)	文化祭を総合的な学習の時間の発表の場とし、文化センターで、1年生は各班ごとに調べた壁新聞と群読「We L・I・K・E Shoboku」を発表。2年生は黒豆の栽培に取組み、全員による演舞「生の躍動～豊穡の舞SORAN」で4種の各ソーランを踊りました。3年生は各クラス毎に、戦争真っ只中に取り残された子どもたちをテーマに「ガマの中で」。戦争で犠牲になった犬をテーマに「野良たちの挽歌」。環境・自然について考えた「草色の詩」を劇にしました。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月10日	・学校公開日 ・給食試食会
大原町東栗倉村学校組合立大原中学校	町文化祭で学習成果を発表	11月2日～4日に大原町文化祭が町総合センターで開催され、中学校からは美術作品(絵画・木彫)と家庭科作品(手芸)を計約120点(例年の約2倍)を出品した。生徒が学校の授業活動の中で作り上げた作品ばかりだったが、なかなかの力作がそろい、日頃の学習の成果のよい発表の場となった。また、地元の生徒の作品なので見学者が多く、地域の方々からも大変好評であった。	生徒 教職員 地域住民	11月2日 ～11月6日	・演劇鑑賞会
西粟倉村立西粟倉中学校	西粟倉中学校第12回文化祭	「前進」というテーマのもと、全員が力を合わせて盛り上げた。手芸、絵画、委員会による展示とともに、プログラムには、弁論・英語部・クラス劇・選択教科などの発表があり、最後には全校生徒による合唱で終えた。生徒数は1年23人、2年27人、3年23人の計73人ということで一人当たり3～4回の出番があり、充実した催しとなった。今回は特別に学年代表による弁論大会をプログラムの最初にもってきて、3人の弁士がそれぞれ「環境について」「戦争について」「クラスについて」という題で聴衆(生徒・保護者・その他)に熱っぽく訴えた。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月10日	
所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
美作町立美作中学校	文化祭	日頃の学習の成果を発表する文化祭を、保護者のみならず、地域の方にも参観してもら	生徒 教職員	11月10日	

		い、学校での教育活動日について理解してもらおう機会とした。 また、地域で活動している伝統芸能や保護者・地域の方の作品発表、舞台発表も行った。	地域住民		
作東町立作東中学校	教育講演会	講師 難波一夫氏 演題「心に包帯をまいて」 一見えていますか 子どもの心がー 子育て・教育なんでもネットワークの難波先生をお迎えし(1)子どもたちの‘息づかい’が聞こえますか。(2)おとなは、だれも子どもだった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなはいくらもない。(3)いま、子どもたちが問いかけているもの。(4)なにがこうさせているのか。(5)だれだって自慢できるものを見つけて、自分らしく生きたい生きがいをもって輝きたい。などの内容でお話をいただいた。	保護者 教職員	10月19日	・演劇鑑賞「雨ふり小僧」劇団民話芸術座
英田町立英田中学校	メッセージ 「私の夢」発表	町主催の「燃える英田、心と緑の祭典」に向けて全校生徒が21世紀の夢や願いをこめて、一人ずつメッセージを作成した。短冊に一人一枚を記入してメッセージを書いたものを風船にとりつけ、祭典当日、会場から空に放ちました。	生徒 教職員 地域住民	11月14日	・生徒作品の展示 ・吹奏楽部の発表
旭町立旭中学校	学校公開週間	学校の教育活動全部について、自由参観を保護者及び地域の方にしていただき、意見箱を設置し、感想を書いてもらった。三世代交流が活発な学区であり、高齢者の方も多く参観した。最終日には文化祭を実施し、生徒及び教職員の発表を観覧いただいた。 学校に対する地域の理解が、より一層深まった。また、校舎の新築にともない、かなり以前の卒業生も多く参加した。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月1日 ～11月11日	・地域講師に学ぶ事業
久米町立久米中学校	高德祭	学校文化祭として、演劇・合唱・合奏の発表や文化部作品の展示を行うとともに、学校開放を行い、保護者だけでなく地域の人も参観してもらった。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月11日	
柵原町立柵原中学校	文化祭(清峰祭)	文化祭を生徒会を中心に計画・準備・実施することにより、生徒の創造的・自主的な力や豊かな人間性を養うことを目的として開催した。今年度は、ステージ発表として音楽発表と1年生は総合的な学習の時間の取り組みの中間発表。2・3年生は活動テーマに沿った演劇発表をした。展示は、生徒会専門部、教科、美術部の作品や取り組みを展示した。 また、PTA役員の協力で模擬店の開設をしていただいた。学校とPTAが協力して行事を実施することで、多くの町民の方や保護者が来校し、学校の取り組みを理解していただくとともに生徒と交流することができた。	生徒 保護者 教職員 地域住民	11月10日	・子供議会